

2021年9月30日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

DX 推進人材を育成する「DX 人材創出プログラム」を提供

企画や課題設定からデータ活用、IT 基盤まで多岐にわたる要望に対応したコンテンツを用意

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:柘植 一郎、本社:東京都港区、略称:CTC)は、企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進で必要となる DX 人材を育成する「DX 人材創出プログラム」の提供を本日から開始します。

CTCのグループ会社でITシステムの保守サポートや運用サービス、教育サービスを提供するCTCテクノロジー株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:須崎 隆寛)の教育サービスと連携したプログラムで、DX 推進における課題設定や企画立案、システム設計、アプリケーション開発、サービス運用など多岐にわたる要素をカバーしています。IT を活用した新規サービスの開発や業務改革を図る製造業やサービス業の企業を中心に広く展開し、プログラムを経て取り組む業務変革や事業創出を含めてお客様の DX をトータルで支援します。

近年、データとデジタル技術を活用した DX への関心が高まっています。DX を成功させるためには自社ビジネスの理解や課題の把握、新規事業のモニタリングなど、社内での知見や技術の蓄積も求められています。しかし、AI やデータサイエンティストなどの高度 IT 人材に加えて、ビジネスの企画や設計、安全で効率的なシステム運用を含めて DX を推進できる人材が不足しており、各業界で IT や DX に精通した人材の育成が急務になっています。

今回 CTC が開始するのは、DX 推進における課題設定や企画立案、システム設計、アプリケーション開発、サービス運用などをカバーする人材育成サービス「DX 人材創出プログラム」です。

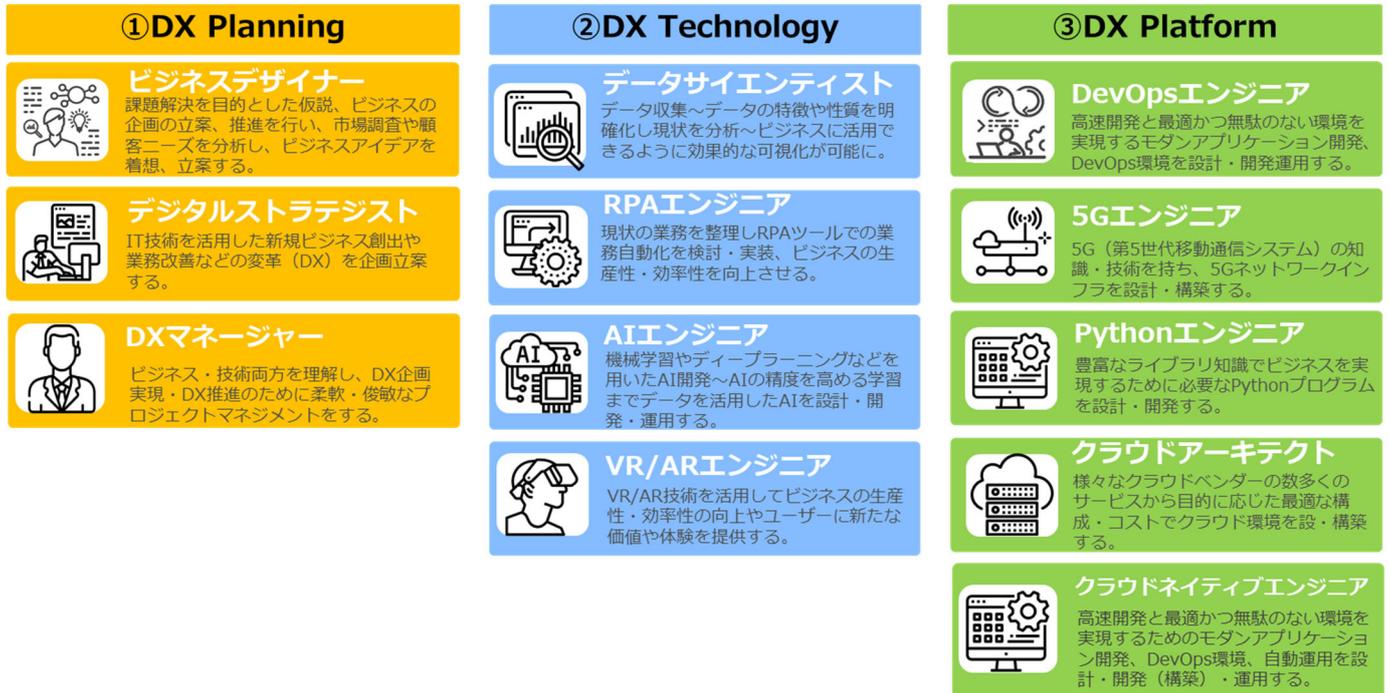
ビジネスや UX(User eXperience、ユーザー体験)のデザインを中心とした「DX Planning」、データ分析、RPA、AI、VR/AR などの技術を中心とした「DX Technology」、クラウドや 5G、システム運用などの「DX Platform」といった 3 カテゴリー 12 コースで構成しています。

本プログラムは、お客様の要望、ビジネスやシステム状況などに応じ、自社の要素を加味してカスタマイズすることができ、人材の育成を行いながらワークショップやプロトタイプ開発を通して実際の DX に取り組むことが可能です。

CTC テクノロジーの AI や Python、5G、クラウドなどの技術コースの提供に加え、データ活用のアドバイザーサービス、DX 関連の SI ビジネスや特定ソリューションの開発、スキルトランスファーしながらプロダクト開発を行う「build service」、Innovation Space DEJIMA でのビジネス共創で得たノウハウを体系化しました。また、「DX 人材創出プログラム」をベースとしたお客様の DX 推進の支援も可能です。

今後は、更なるサービスメニューの拡充とともに、環境に応じた DX 人材のトレーニングサービスも提供し、サービス創出やビジネス開発の支援を含めてお客様の DX に貢献していきます。

＜「DX 人材創出プログラム」のコース体系＞



＜CTC が推進する DX ビジネスにおける「DX 人材創出プログラム」の位置づけ＞



※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

＜報道機関からのお問い合わせ先＞
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 広報部

E-mail: press@ctc-g.co.jp